

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学			学年	第 1 学年
時間数	126	教科書	未来へひろがる数学 1（啓林館）		
副教材	未来へひろがる数学問題集 1（啓林館）				

学習目標	小学校で学んだ内容を基本として、中学数学を学ぶ上で必要な知識を身に付け、技能を高めます。また、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明する力を身に付けます。さらに、自分の解答をみんなに説明できる力を身に付け、コミュニケーションを通じて学習活動を深めていくことも目標としています。
学習の方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。教科書の練習問題や演習プリントを解くことで、日々の授業の復習を重ねることが大切です。 分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や友達に質問してみましょう。また、数学問題集を解くことで応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。定期考査でこれまでの授業内容の整理をし、定着を図ることが重要です。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	1章 正の数・負の数	0を基準としたプラス、マイナスの意味を理解し、それを用いて正負の数の四則計算を学習します。また、絶対値や集合などの概念を学びます。
	2章 文字の式	数量を文字で表すことや文字式の表し方を知り、文字を含んだ四則計算を学習します。また、数量関係を式で表すことを学びます。
2学期	3章 方程式	1次方程式の意味や解法を理解するとともに、問題解決の場面で1次方程式を活用することを学習します。
	4章 変化と対応	比例、反比例などの関数の意味や概念を理解するとともに、その活用方法を学習します。
	5章 平面図形	直線と角、図形の移動や作図の基本を学習します。また、円やおうぎ形の性質を学習します。
	6章 空間図形	平面図形の学習を通して得た知識や技術を生かして、いろいろな立体について学習します。また、立体の体積や表面積、球についても学習します。
3学期	7章 データの活用	ヒストグラムや相対度数などの必要性と意味を理解するとともに、それらを用いたデータ整理の方法を学習します。確率の必要性や意味を理解するとともに、生活や学習の中での活用方法を学習します。

備考	授業は、T・T（ティーム・ティーチング）の形式で行います。
----	-------------------------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学			学年	第 1 学年
時間数	14	教科書	未来へひろがる数学 2（啓林館）		
副教材	未来へひろがる数学問題集 2（啓林館）				

学習目標	1年次に学んだ内容と関連付けながら、2年次に向けて新たな知識を身に付け、技能を更に高めます。また、数学的な見方、考え方を高めることによって、物事の構成を捉え、問題を考察し、解決する力を身に付けます。さらに、自分の考えを自分の言葉で伝える力を身に付け、他の人の考え方を知ることによって、学習内容を深めていくことも目標としています。
学習の方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。教科書の練習問題や演習プリントを解くことで、日々の授業の復習を重ねることが大切です。 分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や友達に質問してみましょう。また、問題演習を通して応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
3 学 期	6章 場合の数と確率	確率の必要性和意味を理解するとともに、不確定な事象を捉え説明することを学習します。
	7章 箱ひげ図とデータの活用	箱ひげ図や四分位範囲の必要性和意味を理解するとともに、データの分布の傾向を比較して読み取り、問題解決することを学習します。

備考	授業は、T・T（ティーム・ティーチング）の形式で行います。
----	-------------------------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学			学年	第 2 学年
時間数	70	教科書	未来へひろがる数学 2（啓林館）		
副教材	未来へひろがる数学問題集 2（啓林館）				

学習目標	1年生で学習した内容を基本として、関数や図形の性質などを見いだし、発展させる力を養います。また、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし、筋道を立てて証明する力を身に付けます。さらに、自分の解答を全員に説明できる力を身に付け、コミュニケーションを通して学習活動を深化させていくことも目標としています。
学習の方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。 教科書の練習問題や問題集を解くことで、日々の授業の復習を積み重ねることが大切です。分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や友達に質問してみましょう。また、問題集のB問題やC問題を解くことで応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。定期考査でこれまでの授業内容を整理し、定着を図ることが重要です。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト、課題 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート、課題 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	1章 式の計算 2章 連立方程式 3章 一次関数	いくつかの文字を含んだ四則計算や簡単な等式の変形の仕方、文字を用いた式で数量の関係を捉え説明することを学習します。 連立方程式の解法を理解するとともに、実際の問題解決の場面で連立方程式を活用することを学習します。 一次関数の特徴を理解し、直線の式を求めたり、グラフを描いたりするとともに、一次関数のグラフと連立方程式の解との関係を学習します。
2学期	4章 図形の調べ方 5章 図形の性質と証明	対頂角の性質や平行線と角の関係について調べるとともに、証明することの意義としくみ、三角形の合同条件を根拠にした証明の進め方について学習します。 直角三角形の合同条件を根拠にした証明や、平行四辺形、長方形等の様々な図形の性質について学習します。

備考	2組・3組・4組の授業は、習熟度別講座（発展講座・充実講座）で行います。
----	--------------------------------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学			学年	第 2 学年
時間数	35	教科書	未来へひろがる数学 3（啓林館）		
副教材	未来へひろがる数学問題集 3（啓林館）				

学習目標	1、2年生で学習した内容を基本として、3年次に向けて発展させる力を養います。また、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし、筋道を立てて証明する力を身に付けます。さらに、自分の解答を全員に説明できる力を身に付け、コミュニケーションを通して学習活動を深化させていくことも目標としています。
学習の方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。 教科書の練習問題や問題集を解くことで、日々の授業の復習を積み重ねることが大切です。分からない問題をそのままにしておくのではなく先生や友達に質問してみましょう。また、問題集のB問題やC問題を解くことで応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。定期考査でこれまでの授業内容を整理し、定着を図ることが重要です。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト、課題 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート、課題 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
3 学 期	1章 式の展開と因数分解	文字を用いた簡単な多項式について、式の計算や因数分解ができるようにするとともに、目的に応じて式を変形することを学習します。
	2章 平方根	数の平方根について理解し、数の概念の理解を一層深めるとともに、数を用いて物事を広く、深く考察・処理できるように学習します。

備考	2組・3組・4組の授業は、習熟度別講座（発展講座・充実講座）で行います。
----	--------------------------------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学			学年	第 3 学年
時間数	105	教科書	未来へひろがる数学 3（啓林館）		
副教材	未来へひろがる数学問題集 3（啓林館）				

学習目標	1・2年生で学習した内容を基本として、関数や図形の性質などを見いだし、発展させる力を養います。また、数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし、筋道を立てて証明する力を身に付けます。さらに、自分の解答を全員に説明できる力を身に付け、コミュニケーションを通して学習活動を深化させていくことも目標としています。
学習の方法	教科書を中心に進められる授業の内容を確実に理解しましょう。 教科書の練習問題や問題集を解くことで、日々の授業の復習を積み重ねることが大切です。分からない問題をそのままにしておくのではなく、先生や級友に質問をしてみましょう。また、問題集のB問題やC問題を解くことで応用力を身に付け、力を伸ばしていきましょう。定期考査でこれまでの授業内容を整理し、定着を図ることが重要です。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
1学期	2章 平方根 3章 二次方程式 4章 関数 $y=ax^2$	平方根の定義を理解し、その四則計算や分母の有理化などの計算方法を学習します。 二次方程式を、平方根や因数分解を利用して解くことを学習し、日常生活における問題を、二次方程式を用いて解決します。 関数 $y=ax^2$ の特徴を理解し、放物線の式を求めたりグラフを描いたりするとともに、身の周りにある関数について調べ、その利用法を学習します。
2学期	5章 図形と相似 6章 円の性質 7章 三平方の定理 8章 標本調査とデータの活用	図形の相似について理解し、三角形の相似条件を根拠とした証明を学びます。また、平行線における様々な性質を理解し、それらを用いた比の計算を学習します。 円周角や中心角などの語句や性質を知り、円周角の定理を学習します。 直角三角形において成り立つ三平方の定理を理解し、座標平面や空間図形に応用できることも学習します。 標本調査の必要性和意味を考え、標本調査を活用した問題解決の過程をふり返って評価・改善することを学びます。

備考	2組・3組・4組の授業は、習熟度別講座（発展講座・充実講座）で行います。
----	--------------------------------------

令和8年度 愛媛県立今治東中等教育学校シラバス（前期課程）

教科	数学	科目	数学 I	学年	第 3 学年
時間数	35	教科書	改訂版 数学I Standard（東京書籍）		
副教材	改訂版 Standard Buddy WIDE 数学 I + A（東京書籍）				

学習目標	数と式について、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確かつ正確に活用する能力、態度を育成します。また、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにします。
学習の方法	授業を中心に教科書、副教材、プリントを活用して基本的な知識の習得を図り、授業ごとの課題や週末課題に取り組むことで技能を定着させます。 定期考査ごとに学習内容の定着度を確認し、考査の復習に取り組むことで学習内容を確実に定着させます。
評価の仕方	観点別評価規準に基づいて評価します。 【知識・技能】定期テスト、ノート、小テスト 【思考・判断・表現】定期テスト、発表、ノート 【主体的に学習に取り組む態度】ノート、課題、授業中の発言

	学習計画及び内容	
	単元	主な学習内容
3 学期	1 章 数と式	式に関する用語の意味を理解し、基本的な計算ができるようにします。数を実数まで拡張する意義を理解し、式を多面的に見たり処理したりするとともに、一次不等式を事象の考察に活用できるように学習します。
備考	2 組・3 組・4 組の授業は、習熟度別講座（発展講座・充実講座）で行います。	